

## リハビリテーション学科教育課程表

カリキュラムポリシーに基づいて教育課程を編成しています。  
 教育課程は、教養基礎科目、専門基礎科目、専門科目の3分野から構成され、各授業科目は必修科目、選択科目に区分されます。  
 教養基礎科目、専門基礎科目は理学療法学専攻、作業療法学専攻共通の科目を修得します。専門科目は専攻別に定められています。  
 3年以上の学業を修め、必修科目、選択科目を合わせて  
 〈理学療法学専攻 106単位以上・作業療法学専攻 105単位以上〉を修得することが卒業の要件となっています。

### ■教養基礎科目(理学療法学専攻・作業療法学専攻共通)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			時間	
			必修	選択	講義	演習	実習	単位時間	総時間
科学的 基盤 思考 の	生命の科学	1	2		○			15	30
	エネルギーのしくみ	1	2		○			15	30
	情報処理	1	1		○			15	15
	論文講読	1		1	○			15	15
人間 と 生活	心理学基礎	1	2		○			15	30
	人間関係論	1	1		○			15	15
	コミュニケーション論	1	1		○			15	15
	レクリエーション	1		1		○		15	15
	外国語1(英会話)	1	1		○			15	15
	外国語2(韓国語会話)	1		1	○			15	15
	外国語3(中国語会話)	1		1	○			15	15
社会 の 理解	現代社会の理解	1	1		○			15	15
	生物と環境	1		1	○			15	15
複合教養	教養演習	1	1			○		15	15
教養基礎科目 計			12	5	-			-	255
教養基礎科目 卒業要件			12	2	-			-	210
【履修方法・卒業要件】									
必修科目12単位と選択科目から2単位以上を修得する									

■専門基礎科目(理学療法学専攻・作業療法学専攻共通)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			時間	
			必修	選択	講義	演習	実習	単位時間	総時間
人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学Ⅰ	1	1		○			30	30
	解剖学Ⅱ	1	1		○			30	30
	解剖学Ⅲ	1	1		○			30	30
	解剖学実習	1~2	1				○	30	30
	生理学Ⅰ	1	1		○			30	30
	生理学Ⅱ	1	1		○			30	30
	生理学実習	1	1				○	45	45
	運動学総論	1	1		○			30	30
	運動学Ⅰ	1	1		○			30	30
	運動学Ⅱ	1	1		○			30	30
	運動学実習	1	1				○	30	30
	人間発達学	1	1		○			30	30
	人体の構造と機能及び心身の発達 計			12	0	-			-
疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	一般臨床医学	1	2		○			15	30
	公衆衛生学	1	1		○			15	15
	臨床心理学	2	1		○			30	30
	内科学	2	1		○			30	30
	整形外科	2	2		○			30	60
	神経症候学	2	2		○			30	60
	精神医学	2	1		○			30	30
	小児科学	2	1		○			30	30
	医療安全学・救急医学	1~2	1		○			15	15
	画像診断学	2	1		○			15	15
	健康科学	1	1		○			30	30
疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進 計			14	0	-			-	345
保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論	1	1		○			30	30
	リハビリテーション社会論	1~2	1		○			30	30
	社会福祉学	1	1		○			30	30
	障がい者スポーツ概論	2	1		○			30	30
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念 計			4	0	-			-
専門基礎科目 計			30	0	-			-	840
専門基礎科目 卒業要件			30	0	-			-	840

【履修方法・卒業要件】

必修科目30単位を修得する

<障がい者スポーツ概論>

日本障がい者スポーツ協会の初級障がい者スポーツ指導員資格を取得することができます(資格申請は任意)

■理学療法専攻専門科目

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			時間	
			必修	選択	講義	演習	実習	単位時間	総時間
基礎理学療法学	理学療法概論	1	2		○			15	30
	理学療法研究法Ⅰ	1	1		○			15	15
	理学療法研究法Ⅱ	2	1			○		30	30
	臨床運動学	2	1			○		30	30
	運動療法総論	1	1		○			30	30
	基礎理学療法学 計			6	0		-		-
理学療法管理学	理学療法管理	3	1		○			15	15
	理学療法倫理	3	1		○			15	15
	理学療法管理学 計			2	0		-		-
理学療法評価学	検査測定法	1	1		○			30	30
	検査測定法実習	1	1				○	30	30
	人体触察法実習	1	1				○	45	45
	理学療法評価法	2	1		○			30	30
	理学療法評価法実習	2	2				○	30	60
	理学療法評価学 計			6	0		-		-
理学療法治療学	中枢神経系障害理学療法治療学	2	1		○			30	30
	中枢神経系障害理学療法治療学実習	2	2				○	30	60
	運動器系障害理学療法治療学	2	1		○			30	30
	運動器系障害理学療法治療学実習	2	2				○	30	60
	内部疾患系障害理学療法治療学	2	1		○			30	30
	内部疾患系障害理学療法治療学実習	2	2				○	30	60
	小児疾患系障害理学療法治療学	2	1		○			15	15
	小児疾患系障害理学療法治療学実習	2	1				○	30	30
	老年期障害理学療法学	1	1		○			30	30
	日常生活活動学	2	1		○			15	15
	日常生活活動学実習	2	1				○	45	45
	義肢装具学	2	1		○			15	15
	義肢装具学実習	2	1				○	30	30
	物理療法学	2	2		○			15	30
	物理療法学実習	2	1				○	30	30
	理学療法特論Ⅰ（神経生理学のアプローチ）	3		1		○		15	15
	理学療法特論Ⅱ（関節運動学のアプローチ）	3		1		○		15	15
	理学療法特論Ⅲ（筋生理学のアプローチ）	3		1		○		15	15
	理学療法特論Ⅳ（スポーツ障害理学療法）	3		1		○		15	15
	理学療法治療学 計			19	4		-		-
地域理学療法学	生活環境論	2	1		○			15	15
	予防理学療法実習	2	1				○	45	45
	地域理学療法学	2	1		○			30	30
	地域理学療法学 計			3	0		-		-
総合理学療法学	臨床実習Ⅰ（見学）	1	1				○	45	45
	臨床実習Ⅱ（地域）	1~3	1				○	45	45
	臨床実習Ⅲ（評価）	2~3	7				○	45	315
	臨床実習Ⅳ（総合1）	2~3	7				○	45	315
	臨床実習Ⅴ（総合2）	3	7				○	45	315
	卒業研究	2~3	1			○		30	30
	総合演習	1~3	1			○		30	30
	総合理学療法学 計			25	0		-		-
専門科目 計			61	4		-		-	2115
専門科目 卒業要件			61	1		-		-	2070

【履修方法・卒業要件】 必修科目61単位と選択科目から1単位以上を修得する  
 <理学療法特論> I~IVのうち1単位以上を修得する